

杉下 印染

ハレの日の染めものを身近に
しるしぞめ しるしぞめすぎした
印染の新ブランド「印染杉下」誕生



印染のスギシタ有限会社（代表取締役社長/三代目 杉下永次）より、2016年6月、印染の新ブランド「印染杉下」が誕生、風呂敷、ハンカチなどのラインナップを展開します。

室町時代から伝わる印染（しるしぞめ）は、目印となるように、のぼりや風呂敷に家紋などをくっきりと染める技術です。スギシタ有限会社は、染物の本場、京都で1936年に創業し、祭りの半纏やのぼりなどハレの日の染めものを受注し、高度な技術を磨き、印染の製作を行ってきました。この伝統技法を残すため、また、伝統的な技法をより日常に身近に使用して欲しいという想いから生まれたのが『印染杉下』です。印染ならではの染めの美しさや鮮やかな発色を身近な生活の中でお楽しみください。

クリエイティブメンバー

アートディレクション：関本明子

カメラマン：関矢士門（ドアブル）

コピーライター：小宮由美子（サン・アド）

6月1日（水）から開催されるインテリアライフスタイル展に出展いたします。

【Interior Lifestyle Tokyo2016】

会期：2016年 6月 1日(水) - 3日(金) 開催時間：10:00～18:00 (最終日は 16:30まで)

会場：東京ビッグサイト (東京国際展示場)

ブース名：いわみ&印染杉下 ブース番号：A-33 出展ゾーン：アトリウム特別企画 / Atrium highlight

商品に関するお問い合わせ先

スギシタ有限会社 600-8390 京都市下京区猪熊通四条下松元町269 Tel: 075-841-4449 Mail: info@shirushizome.com

プレスに関するお問い合わせ

HOW INC. Tel: 03-5414-6405 Fax: 03-5414-6406 Mail: info@how-pr.co.jp

商品ラインナップより

印染 風呂敷 約100×100cm ¥6,500 (税別)



子 (ねずみ) 一匹



午 (うま) 一匹



卯 (うさぎ) 柄



未 (ひつじ) 柄



鶴 (つる) 一匹



亀 (かめ) 一匹



鶴 (つる) 柄



亀 (かめ) 柄

印染 ハンカチ 約45×45cm ¥1,800 (税別)



申 (さる) 一匹



巳 (へび) 一匹



申 (さる) 柄



酉 (とり) 柄

印染 ハンカチ、笑包み/赤・紺・白 約45×45cm ¥1,800 (税別)



笑包み/赤



笑包み/紺



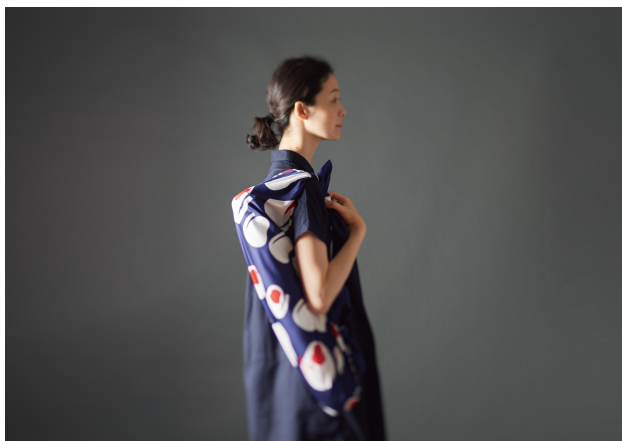
笑包み/白



笑包み/意匠登録出願中

商品の全ラインナップ、詳細はHPよりご覧ください
www.shirushizome.com

様々なシーンにあわせて、ご自身の用途で。





スギシタ有限公司 <http://www.kyoto-some.com>

染物の本場京都で1936年(昭和11年) 初代 杉下廣が杉下染工場を京都二条にて創業、1946年、現在の京都四条に移転。(現在の場所)に移転し現在に至ります。

半纏、旗、幕、幟、のれん、日除け、風呂敷、ふくさ、儀式用品、手拭い、前掛け、座布団、ユタン全般、その他印染一式を製作しています。

今回、アートディレクションを手がけた関本明子とは、「マチカフェ HITOTEMA」グッズでタグを組みました。以降、世界的なファッションブランドの印染テイストの商品製作、東郷記念館オリジナル風呂敷・幟・半纏プロデュースなど、コラボレーションにも取り組んでいます。



スギシタ スタッフ (中央: 代表杉下永次)

代表取締役社長 杉下永次

スギシタ三代目

大本山金戒光明寺御用達

全国青年印染経営研究会第十代会長



スギシタが手がけた金戒光明寺ののれん

印染(しるしぞめ)

全国各地のお祭りは半纏や大幟(おおのぼり)・神社やお寺にかけられている幕などの印染で彩られています。家系を代々繋ぐ家紋を染めたふろしき・ふくさ、また街中で見かけるのれんも、代を受け継ぐ時に、印染ののれんを受け継ぎます。

このように、歴史や伝統をつなぐ、名前や「しるし」を染めることから、印染と呼ばれています。日本の伝統をつなぐ染物が印染です。



アートディレクション 関本明子

株式会社ドラフト所属。

東京芸術大学非常勤講師。

グラフィックデザインを中心に商品開発、CI、パッケージ、企業・店舗のブランド設計など幅広く活動。

主な仕事にカンロ株式会社の直営店『ヒトツブカンロ』、ミッドタウンクリスマスなど。東京ADC賞JAGDA新人賞、日本パッケージデザイン大賞、Red Dot Award (独) 他、受賞多数。